



ジェンダー社会科学研究センター

Center for Gender Research and Social Sciences
Hitotsubashi University, Graduate School of Social Sciences

第13回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ

講師: **村瀬 幸浩 さん**

一橋大学講師

性と愛をめぐる不安と学び —大学生たちの今—

一橋大学で『ヒューマンセクソロジー』の授業を担当されて20年。毎年300名近い学生に“人間にとって性とは何か”を問う授業を続けてこられた村瀬さんによれば、この間、時代や社会の変化を受け、学生たちの性への接近はよりカジュアルになっていく一方で、不安、迷い、トラブルに出会うことも多くなってきたという。

そうした中で、確かな力を育てるにはどうしたらよいのか。「学び」の面から、学生たちの生の声を取り上げながらお話しいたします。

予約は不要です。



●日時: 2月4日(金) 17:00~19:00

●場所: 一橋大学東キャンパス
マーキュリータワー 7階会議室

* 連絡先: ジェンダー社会科学研究センター
cgrass@soc.hit-u.ac.jp

むらせ・ゆきひろ=東京教育大学(現筑波大学)卒業。和光高等学校保健体育科教諭として25年勤務した後、一橋大学、津田塾大学、東京女子大学で「セクソロジー」の講義を担当。1982年「人間と性」教育研究協議会の設立に参画。現在同会幹事、同会編集の「季刊SEXUALITY」誌編集委員、日本思春期学会理事、性の健康医学財団評議員を務めている。著書に『恋人とつくる明日』十月舎、『セクソロジー・ノート』十月舎、ほか多数。

